



Ma~ri~s Corner マリーの物がたいー

マリコ・クック Mariko Cook
2012年8月から国際交流員として、
浦添市役所国際交流課に配属される。
米国インディアナ州出身
原文・和訳：マリコ・クック

久しぶりのアメリカ(パートII)

1月号から引き続き、年末年始の里帰りについてです。家族に内緒のサプライズ里帰りはバズに、大成功しました！乗り継ぎの飛行機が遅延になり、家に着いたのが夜の11時過ぎだったので家族は予想以上に驚いていました。父、母、妹のびっくりした反応は忘れられません。

アメリカに着いた翌日から家族や友人と一緒に食事をしたり、買い物をしたりしたのですが、逆カルチャーショックを少し受けてしまいました。まず、レストランに行ったら食べ物の量がとても多く、日本の量に慣れてた私は、アメリカにいる間、一度も完食できませんでした。最近「ハーフサイズ」が注文できるようになり、私も注文してみました。それでもちょっと多かったです。里帰り中は、ほとんど毎日外食していた私は、太るかなと予想していましたが、驚くことに、なんと！少し痩せました！食事から白いご飯をほとんど抜いていたからかもしれません。

もう一つ、「あっ、これも日本と違う」と感じたものが挨拶の仕方でした。日本では「こんにちは」や「ありがとう」と挨拶をするときに、大体お辞儀もします。それが身に付いてしまった私はアメリカでもお辞儀をしようとして、「違った…」と思うことが何度もありました。また、アメリカでは店員さんやレストランのウェ이터とおしゃべりをするのが当たり前ですが、考えてみると、日本ではそういう機会は減多にありません。

母国から離れると、離れる前の習慣に触れることが少なくなるので、帰国した時、母国の習慣を思い出すまでしばらく「外国人」の様に行動するかもしれません。

久しぶりに家族や高校と大学時代の友達とあって、大好きな料理をたくさん食べたり、色んなことをしたりしてとても充実した時間を過ごすことができました。次はいつ戻ろうかな？

It's been a while, America (Part II)

Continuing from January's publication, I'll be writing about my trip back home from the holidays. I was able to successfully surprise my family without anyone finding out beforehand! My last connecting flight to Indiana was delayed, therefore, by the time I arrived at my house it was after 11PM. Needless to say, my homecoming surprised my family more than I imagined it would and I won't ever forget their reaction.

Soon after I arrived in America, I went out to eat at various places and went shopping with my family and friends, however, I sensed a few instances of reverse culture shock. My first encounter was when I went to a restaurant and realized how large the portions were compared to meals in Japan. While I was home, not once was I able to finish an entire meal. As of recently customers are able to order "half sizes", but even then, the portions were still a bit much. I ate out for the majority of my meals in America and I prepared myself for weight gain, but I somehow shed a few pounds! Perhaps it's due to cutting out white rice from my meals.

Another thing I noticed that was different from Japan, was the way people greeted one another. In Japan, you would normally bow (even slightly) while saying "hello" or "thank you". The bowing must have stuck to me, because I caught myself getting ready to bow a few times and I'd tell myself, "that's not right..." . Something else is, in America, it's common courtesy to start small talk with a store employee or a waiter, but that rarely ever happens here.

Upon leaving your home country, you steer away from practices you were accustomed to. So you might feel like the foreigner for a little while until you can readjust after returning home.

It had been quite a while since I had gone home. I had the chance to spend a lot of time with family, high school and college friends and ate a lot of my favorite foods, so I feel like I lived those two weeks to the fullest. Hmm, I wonder when I'll go home next?



てだっ子 STUDIO スタジオ



みう 吉長 美海ちゃん(2歳) 宮城在



だい 親富祖 大ちゃん(2か月) 仲間在



みなと 比嘉 南斗ちゃん(6か月) 宮城在

「てだっ子STUDIO」写真募集

- 日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月5日までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
- ※ 被写体の子どもの氏名(ふりがな)・年齢(0か月、1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)・一言コメントの記入を忘れずに！

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1
浦添市役所 国際交流課
☎876-1234 (内線2613・2614)
E-mail: kokusai@city.urasoe.lg.jp

「熱い2月になりそうです。」の巻

正直に申しますと、昔は別のプロ野球チームを応援していました。

ところが、そんな私も東京ヤクルトスワローズが浦添市でキャンプをするようになったことでファンになり、そして、市長になつてからは更に大ファンになりました。市長だから、仕事としてファンを演じているわけではなく、私が真正正銘の大ファンになったのは、こんなことがあったからです。市長に就任して間もない昨年の春、球団社長からキャンプ地である愛媛県松山市、宮崎県西都市、そして浦添市、さらに名前つながらりの新潟県燕(つばめ)市の4市で、交流イベントができないかとの提案がありました。早速、東京でこの4市長と球団社長とで初会合を持ちましたが、その場で話が弾み、持ち回りでスワローズカップという少年野球大会を開催することが決定しました。そして、昨年11月に松山市で第1回大会が実施されました。浦添市から参加した子ども達も球団から頂いた、オオバナアフリカズラの黄色いユニフォームを着て試合に挑みました。終了後も、子ども達は小川監督や

新人王の小川泰弘投手、沖縄県出身の比屋根渉選手たちと食事をしてサインをもらい、さらにその翌日には練習場で選手から直接指導してもらったのでした。

夏には特別に浦添デーを設けてもらい、関係地域の交流イベントまで丁寧に対応してくれるのは、沖縄でキャンプを張るプロ野球チームの中でもスワローズだけだと思います。本当に感謝でいっぱいです。

いよいよ今年もスワローズの浦添春季キャンプが始まりました。彼らに何をしてもらえるかよりも、私たちが球団や選手のために何ができるのかを考えることの方が大切です。スワローズが毎年来てくれることも決して当たり前ではなく、毎年感謝の気持ちで「うとういむち(おもてなし)」していきたいものです。今年は特別な企画も計画しますので、市民みんなでスワローズを大歓迎しましょう。

市長とゆんだくランチのお知らせ
日時/2月24日(月)正午～午後1時
場所/市役所4階企画調整会議室
※お弁当と飲み物は各自で準備ください
問い合わせ 国際交流課
☎876-11234 (内線2614)



浦添市長
松本 哲治

問い合わせ 秘書課
☎876-1234
(内線2563)

ウラソエ仮面の〜っ。あんな話や!こんな話!

「熱い2月になりそうです。」の巻

こんにちは、ウラソエ仮面です。先月は成人式がありましたね、浦添市の新成人の皆さんに期待(´・`)

さて、時季としては寒い2月ですが浦添運動公園周辺は熱いんです。まずは、浦添市民球場で「東京ヤクルトスワローズ春季キャンプ」2月1日～23日が始まっています。今回は、市内団体の皆さまの協力により「歓迎のぼり」や「つば九郎のオリジナルグッズ」の制作など応援の機運が上がって来ています。オープン戦は、2月22日(土)です。

2月7日(金)～9日(日)には浦添市カルチャーパーク内のてだこホールを中心に「まなびフェスタ浦添2014」が開催されます。2月8日(土)・9日(日)にはJAおきなわ浦添支店で「第19回JAおきなわ浦添支店の農協まつり」が開催されます。

ホント、熱い2月になりそうですね。ご家族揃って遊びに来てください。では、次回もお楽しみに。

問い合わせ 浦添市観光協会(商工業課内) ☎876-11234 (内線3167)

みなさまのご参加、お待ちしております♪

2月7日(金)～9日(日)
「まなびフェスタ浦添2014」

2月22日(土)
オープン戦